

# 新生児期におけるCD8陽性細胞傷害性T細胞の機能とその分化成熟機構に関する研究

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-08-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Seki, Hidetoshi メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.24517/00066875">https://doi.org/10.24517/00066875</a>

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



# 新生児期におけるCD8陽性細胞傷害性T細胞の機能とその分化成熟機構に関する研究

Research Project

All

## Project/Area Number

04670581

## Research Category

Grant-in-Aid for General Scientific Research (C)

## Allocation Type

Single-year Grants

## Research Field

Pediatrics

## Research Institution

Kanazawa University

## Principal Investigator

関 秀俊 金沢大学, 医学部, 講師 (60171328)

## Project Period (FY)

1992

## Project Status

Completed (Fiscal Year 1992)

## Budget Amount \*help

¥1,300,000 (Direct Cost: ¥1,300,000)

Fiscal Year 1992: ¥1,300,000 (Direct Cost: ¥1,300,000)

## Keywords

CD8陽性T細胞 / CD57陽性細胞 / 細胞傷害活性 / パーフオリン / IL2 / TCRγδ細胞 / CD45RO抗原

## Research Abstract

臍帯血CD8細胞中のCD45ROの比率は約3%と低いが年齢依存性に増加して一歳頃には12%となり成人では28%となる。一方、CD57陽性細胞も臍帯血中のCD8細胞およびCD16陽性NK細胞にはほとんど検出されないが、年齢とともに増加し成人ではCD8細胞の5~35%が陽性になる。成人CD8細胞をCD45RO抗原の有無で分画しOKT3産生ハイブリドマを標的細胞としてキラー活性を調べても両者に有意な差は認められない。しかしCD57陽性CD8細胞のCD3依存性細胞傷害活性はCD57陰性細胞に比較し著しく増強しており、酵素抗体法にて細胞質パーフォリン(PF)の増加も確認された。CD57陰性CD8細胞ではPFはほとんどみられないがPFのmRNAは確認できた。CD57陰性分画はIL4、IL6、IFN $\gamma$ 、TNFなどのサイトカインの単独刺激ではキラー活性の誘導は認められないが、IL2刺激により明らかな活性の増強がみられ、IL2に反応するキラー前駆細胞が存在すると考えられた。臍帯血CD8細胞はCD57陰性でPFの産生もほとんどなく、細胞傷害活性も極めて低下している。72時間IL2刺激にてもキラー活性の増強は低く、キラーT細胞の未熟性が示唆された。成人CD4細胞中にはわずかではあるがCD57陽性細胞が存在し(0~12%)、形態的にはLGL様でありPF陽性で、強いCD3依存性細胞傷害活性を有している。またPFのmRNA発現はCD57陰性細胞群では全く認められないが、CD57陽性細胞ではCD57陽性CD8細胞と同程度増強していた。成人TCR $\gamma\delta$ 細胞のCD57抗原発現は3~85%で個人差が大きい、この細胞はすべてがLGL様形態をしていた。CD57抗原の発現の有無に関わらずすべてがPFを保有しており、PFのmRNAレベルにおいても差が認められなかった。臍帯血TCR $\gamma\delta$ 細胞のPFはほとんど認められなかった。


## Report (1 results)


1992 Annual Research Report


## Research Products (3 results)

All Other

All Publications (3 results)

[Publications] Nanno,M: "Disulfide-linked and non-disulfide-linked gamma/ delta T-cell antigen receptors :Differential expression on T-cell lines and clones." Anticancer Research. 12. 1069-1078 (1992) 

[Publications] 関 秀俊: "食細胞とその他の免疫細胞、ナチュラル・キラー細胞" Medicina. 29. 2016-2018 (1992) 

[Publications] Nanno,M: " $\gamma\delta$  T cell antigen receptors expressed on tumor infiltrating lymphocytes from patients with solid tumors." Eur.J.Immunol. 22. 679-687 (1992) 

URL:

Published: 1992-03-31 Modified: 2016-04-21